

都立大塚病院  
地域連携医科研修会

日時

令和8年1月22日（木）19:30~20:30

演題：「最近の放射線治療について」

講師：放射線科 部長 山田 佳菜

カリキュラムコード： 1単位

※日医生涯教育講座参加証（1単位）は後日郵送させていただきます。

新しいリニアック（高エネルギーX線治療装置）での放射線治療は、「高精度化」が進み、がんへの集中度を高め、副作用を低減できます。

強度変調放射線治療（IMRT/VMAT）を使用し正常臓器を避けながら高線量を投与できます。当院では主に前立腺がん（手術とほぼ同等の治療成績です）に行っています。

定位放射線治療（SRT/SBRT）はピンポイントで大線量を短期間（数回）で照射します。早期肺がんや肺転移、脳転移などで手術に匹敵する効果が期待されています。

またどの部位でも画像誘導放射線治療（IGRT）を使用し、照射前にCTで位置を確認・補正することができます。

緩和照射では骨転移への単回照射（8Gy1回）や進行胃がんの止血目的の照射、多発肝転移に対する全肝照射などがあり、通院日数が1～数日で治療が可能になります。

ケロイドの術後照射や甲状腺性眼症への照射も行っています。

がんを治す治療であり、患者さんのQOL向上の一助となる放射線治療の様々な活用事例についてご紹介させていただきます。

## お申し込み方法

- Web開催（Cisco webex）お申し込み頂いた全ての方のご参加が可能です
  - ご希望の方はGoogleフォームまたはメールにて①～⑧の内容を送信してください。
    - ①氏名 ②職種 ③メールアドレス ④所属施設名 ⑤所属医師会 ⑥電話番号
    - ⑦日医生涯教育講座参加証希望有無（※医師のみ） ⑧住所（⑦で「有」の方）
  - 申し込み締め切り日：令和8年1月15日（木）
  - 開催前に招待メールを送らせていただきます。
- 前日までに届かない場合は恐れ入りますが下記担当までご連絡ください。

★Google フォーム用  
QRコード

★メールアドレス

ot\_renkei@tmhp.jp